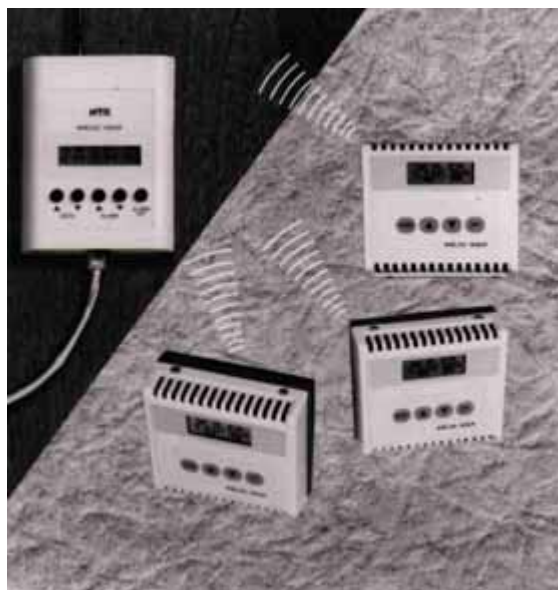


無線式温湿度検出器を開発(業界初)

当社では、約10年前からセラミック型湿度センサを開発・販売してまいりましたが、このたび、応用商品として配線工事を大幅に省略できるワイヤレスセンサシステムを新菱冷熱工業株式会社と共同開発しましたのでお知らせします。



1. 開発の背景

近年、空調をより快適且つ正確にコントロールするため温度、湿度などの測定を細やかに行うシステムが求められており、センサを最適な場所に設置することが必要となっています。今回開発したワイヤレスセンサは、無線で温湿度データを送るため子機(温湿度センサ)への配線が不要であり、測定点を自在に設定できます。

従来使用されていた有線方式のセンサの置き替えにはもちろん、またドームなどの大空間やビルのリニューアル工事においてセンサ設置条件に制限が無く、配線工事費用の大幅な節減が可能となります。

2. 構成

- 親機 子機で測定した温湿度データを受信します。
- 出力ユニット 親機で受信した温湿度データをアナログ変換し電圧出力を出します。
- 子機 温湿度を測定し、親機にデータを無線伝送します。
- ケーブル 親機と出力ユニットを接続する専用ケーブルです。
- 確認モジュール 出力ユニットの設置場所で温湿度データの確認ができます。(オプション)

3.仕様

- ・温度測定範囲 0～50
精度 ±0.5
分解能 0.1
- ・湿度測定範囲 20～90%RH
精度 ±3%RH
分解能 1%RH
- ・出力 アナログ出力 1～5V
- ・電源 子機 単3アルカリ電池 4本
親機 DC24VまたはAC24V 50/60 Hz
- ・使用電波 400MHz帯 特定小電力データ伝送周波数

4.特徴

- ・一台の親機で最大16カ所の温湿度計測を集中管理できる
- ・通信周波数は40チャンネルの切り替えが可能
- ・理論的には640ポイントの測定が可能(16×40ポイント)
- ・通信距離は見通して100m
- ・特定小電力無線を使用しているため免許や資格が不要
- ・子機の電池は交換が容易なアルカリ電池を使用(電池寿命 約1年)

5.価格

(従来の有線式温湿度検出器)+(配線工事費)よりも安価に設定

6.目標販売台数

今年度は千台目標、来年度以降数千台まで拡販予定。

(お問い合わせ先)

総務部

橋本玄次郎(電話 052-872-5915)

セラミック関連事業本部 応用セラミック営業部(電話 0568-76-1251)

以上